

公共交通不便地域対策ニュース 臨時号

世田谷区 道路・交通計画部 交通政策課

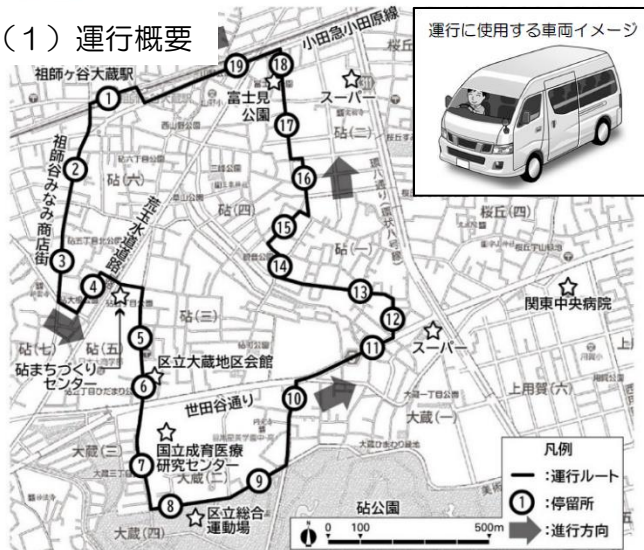
令和3年1月12日に公共交通不便地域対策に向けた勉強会を予定しておりましたが、国による緊急事態宣言等を踏まえ、中止といたしました。直前の中止となり参加をご希望された方をはじめご迷惑をおかけしましたが、感染拡大を防ぐ観点からご理解を賜れば幸いです。

なお、勉強会当日に説明を予定していた需要予測アンケート調査の結果等について、本ニュースをもってお知らせさせていただきます。

○需要予測アンケート調査概要

コミュニティ交通運行概要（案）に基づき、アンケート調査を昨年7月に実施しました。

(1) 運行概要



運行車両	ワゴン車（運転手含む 10 人乗り） 1 台で運行
運行時間	午前 8 時 30 分～午後 5 時台 （午後 2 時 30 分から午後 4 時まで運休）
運行日数等	週 5 日 1 日 1 3 便（約 35 分間隔）程度
運賃	220 円（シルバーパス使用不可）
その他	反時計回りで運行し、祖師ヶ谷大蔵駅を起点に、商店街や砧まちづくりセンター、区立大蔵地区会館、総合運動場等を経由します。 なお、停留所候補地は、現段階での案であり、地権者等の合意を得たものではありません。

(2) 調査結果

ルート案沿線にお住まいの18歳以上の区民3,000人にアンケートを配布した結果、1,000人を超える多くの方々からご回答をいただきました。アンケートの結果を踏まえ、より良い実証運行を目指していきます。

アンケートの主な質問項目に対する集計結果や収支予測結果については、別紙「需要予測アンケート結果等について」をご参照ください。

○アンケート結果を踏まえた今後の取組み

詳細は別紙に記載がありますが、アンケート結果から利用者数の予測を行ったところ、定員8名での運行を想定した場合、実証運行移行の基準として設定した収支率30%を上回る結果となりました。

一方で、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、コロナ禍の対応策（乗車定員の制限等）が必要な状況となっており、厳しい区の財政状況等も踏まえ、次年度の取組みを検討する必要が生じています。

実証運行の実施可否も含めた令和3年度の取組みについては、令和3年度予算の編成状況等が確定した後、改めてご報告をさせていただきます。

○ご質問やご意見について

アンケート結果等に関するご意見やご質問がございましたら、下記までご連絡をいただくか、別紙「ご意見・ご質問票」をご提出くださいますようお願いいたします。